

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

## HIYAKU

第415号



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2022年2月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

### 「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ

Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP\*NEWS

## 中等部・高校吹奏楽部 定期演奏会 開かれる

### 最高の瞬間

中等部吹奏楽部 3年A組 横山 恵南

今年もまた冬の季節が来て、私たちの定期演奏会も無事に終えることができました。こうしてみんなで舞台上上がって演奏するのは、私たち3年生にとって今回が最後です。最高の演奏会にしようと24人全員で頑張りました。

いざ本番を迎えるとやはり緊張しましたが、この瞬間のために毎日練習してきたのだと考えれば、その気持ちも和らぎ、楽しく演奏できました。毎年この日のために頑張っていたのが、来年度からは観客として会場に来るのだと考えると寂しさすら感じます。

昨年からのコロナの影響を受けながらの部活動でしたが、舞台上上がるとそうとは思えないほどの方々が座っていました。ここに座っている人たちが私たちの演奏を聴きにきていると思うと、とてもすごいことだなと思いました。今までたくさん本番を迎えてきましたが、今回だけはいつもと違うような気がします。

会場に足を運んでくださった方々、本当にありがとうございました。私たちの演奏で楽しんでいただけたなら幸いです。



### 「飛勝」～百花繚乱の栄光を～

高校吹奏楽部部長 3年8組 金山 美月

1月6日にミュージアム川崎シンフォニーホールにて、吹奏楽部の第32回定期演奏会を無事開催することができました。演奏会にお越しいただいた皆様、本当にありがとうございました。私たち吹奏楽部の1年間の集大成である定期演奏会、お楽しみいただけましたでしょうか。今年度の活動を通して最後に最高の演奏、演技を多くの方々に見ていただくことができ、

部員一同、達成感と感謝の気持ちでいっぱいです。定期演奏会当日はもちろん、ここまで来るまでにご理解ご協力をいただき、応援してくださった校長先生をはじめとした学校の先生方、近くでいつも応援してくれたクラスの友達、そして多くのサポートをしてくださった保護者の皆様には感謝してもきれません。3年生の活動はこの定期演奏会で最後になりましたが、吹奏楽部はこれからも続いていきます。後輩たちが皆様にまた最高の高輪サウンドを届けていきますので、今後も応援をよろしくお願いいたします。1年間ありがとうございました!

# 作文コンテスト



中等部では今年度も作文コンテストが行われました。今回の課題は「あいさつ」について、あなたの考えや大切にしていることを、自分の経験を踏まえて書きなさいでした。ここに、各学年のグランプリ作品を紹介します。

## 1年グランプリ

1年A組 新 紗英奈

私が思うあいさつの良い所は、コミュニケーションが取りやすくなる所だと思います。私の経験でも、朝友達と会ったりしたときはあいさつから会話が始まることが多いです。私は人と話すのが苦手でしたが、自分から人にあいさつすることを心がけるようにし始めてからは、あいさつのあとから会話が広がるので、人と話すのが得意になりました。

私があいさつをするときに大切にしていることは、相手に心をこめてあいさつすることです。相手に心をこめてあいさつをすることで、自分は気持ち良くなるし、あいさつをされた相手も気持ち良くなると思います。とくに、朝などは一日の始まりが気持ち良くなるように普段よりも明るくあいさつすることを大切にしています。

あいさつは会話のきっかけであり、礼儀やマナーでもあると思うのでこれからも相手に心をこめることを大切に、あいさつを続けていきたいと思っています。

## 2年グランプリ

2年A組 榊原 駿

僕があいさつについて大切にしている事は四つあります。まず一つ目は、相手よりも先に挨拶をするということです。なぜかという、相手からあいさつをされるというのは少なからず起きてしまいます。ですが、自分からあいさつをすることによって、相手の人も自分も、とても良い気持ちになると思うからです。次に二つ目は、相手の目を見てあいさつをするということです。なぜかという、相手の目を見るときは、誰に対して言っているのかが分かります。しかも、目をみることによって、その言葉が相手にしっかりと届いているのかも分かり、相手の人も話すときのルールを分かっている人だなと、とても好印象を持たれるので、良いと思ったからです。次に三つ目は、頭を下げることです。なぜかという、あやまる時もそうですが、相手に自分の意思を伝えられると思うからです。何もしないで言葉だけであいさつをすると、本当に思っている事なのか、そこにちゃんと自分の意思があるのか伝わらないと思うから、頭を少しだけでも下げるという努力をした方が良かったと思います。

最後に四つ目は、あいさつはしなければならぬではなく、してみように変換してみるということです。なぜかという、しなければならぬだと恥ずかしくてできない人や、人と話すことが苦手な人もいて、あいさつをするということが嫌いになってしまいます。しかし、今まで話してきたように、あいさつというのは、自分も相手も良い気持ちになることが出来る不思議な魔法です。だから、嫌いになってもらわないために、しなければならぬから、してみように変更することも大切だと思うのです。

## 3年グランプリ

3年B組 多勢 美尋

私はあいさつは魔法の言葉だと思います。なぜならたった一言で人を笑顔にすることができるからです。

小学生のとき、小学校の先生に「あいさつは人を笑顔にするものだよ、だから地域の方には必ずあいさつをしてね」と教えてもらいました。その頃はあいさつをして何になるんだらうと思っていました。しかし、隣のおじいさんにあいさつをしたら「あいさつをしてくれてありがとう、元気がでるよ」と笑ってあいさつを返してくれました。このように「おはようございます」というたった一言で笑顔にすることができます。たった一言で笑顔に出来る言葉はあいさつ以外にはありません。一人がすればもう一人がする、というようにあいさつの輪が広がって行って地域全体であいさつすることができればいいなと思います。

1年 グランプリ A組 新 紗英奈  
準グランプリ B組 新宮 諒

2年 グランプリ A組 榊原 駿  
準グランプリ B組 色川 春花

3年 グランプリ B組 多勢 美尋  
準グランプリ A組 中川 千聖



左から 中川さん、多勢さん、色川さん、榊原君、新さん、新宮君

# 2021年度 小論文コンテスト

2021年11月5日(金)、高校3年生で東海大学進学希望者全員が「小論文試験」を受験しました。同じく、高校1・2年生は「小論文コンテスト」という名の下に同一テーマで小論文に挑戦しました。これは1年後、2年後のための予行練習という位置付けで行っているものです。

今年度は「フェアトレードに対するあなたの考えを述べてください」というテーマでした。

1年生、2年生からそれぞれグランプリと準グランプリが選出され、1月の朝礼で表彰がありました。以下に作品を紹介します。



左から 西原さん、石丸君、香川さん、金子さん

## 高校1年生 グランプリ

1年10組 西原 美海

私がフェアトレード商品について知ったのは、中学生のときでした。英語の教科書の本文の内容がフェアトレードについてのものだったことを覚えています。そこでは、製品が驚くほど安い価格で買い取られてしまうため、生産性を上げるために子供たちが手伝いとして働かされてしまい、学校に通えないことがあると書いてありました。私たちにとって当たり前のことができず、家族の生活のために働かざるを得ない子供たちを救うためにも、フェアトレード商品は重要だと思いました。

私は実際にフェアトレードマークのついた商品を買ったことがあります。家族で買い物に行ったとき、マークのついた商品を見つけました。私は思わず家族にフェアトレード商品とは何か説明し、そのチョコレートを買ってもらいました。そこで私が考えたのは、家族がフェアトレードについて全く何も知らなかったし、私自身マークのついた商品を見るのが初めてだったので、フェアトレードが広く知られていないのではないかとということです。

開発途上国では子供たちが働かなくてはならないこともあるという話はよくテレビ等で取り上げられますが、何故そうなるのでしょうか。私たちに何が出来るのか、ということまでは考えられていないというのは問題です。だから、今の私にできることは、少しでも多くの人にこの問題を知ってもらい、このことを広めていくことだと考えました。

## 高校1年生 準グランプリ

1年1組 石丸 海

私は、フェアトレードは良いものであり、さらに進めていくべき取り組みだと考えています。不公平な貿易は主に社会的な格差のある国同士で行われます。格差をこれ以上広げないためには、積極的にフェアトレードを行っていくべきだと思います。

私がフェアトレードを進めるべきだと考える理由は二つあります。一つ目は、私たちの国と貿易をしている国が、経済的立場の弱い国なのか強い国なのかは関係なしに、私たちの生活を支えているからです。私たちが正当な金額を支払わなければ生産者の生活が困難になり、輸出品を作ることができなくなるかもしれません。生産者を守ることは、私たち消費者の生活にも大きく関わってきます。

二つ目は、「人として」正当な金額を支払う必要があると思うからです。私たちのように経済的に優位な国は安い値段で輸入することができるかもしれませんが、地球のどこで商品を作っても、作っているのは私たちと同じ「人」なのです。その人たちの生活を守るため、幸せな生活を送ってもらうためには、正当な金額を支払うことが必要だと思います。

このような理由から、私はフェアトレードを継続的に行っていくことが大切だと考えます。フェアトレードという取り組みを支えるために、私たち消費者は正しい貿易を経て売られている商品を選択することが必要です。

## 高校2年生 グランプリ

2年7組 香川 アレキサンドラ

正当な対価を生産者に支払うこと、環境破壊や健康被害を抑える為に基準となる最低賃金の設定、使用する農薬の限度の設定、というように数値を元にした世界共通の基準と法を作るべきだ。そして、法を破った場合に罰せられる制度を作るべきだと考える。

何故ならば、不当なお金のやり取りや過度な農薬の使用を取り締まる事により、防ぐことができるからだ。生産者の最低賃金を引き上げることにより、生産者の生活水準が保たれる他、収入の増加により労働環境を良くすることができる。そして、最低賃金より少ない金額を支払った場合は、罰金や服役等が科せられ、より不正な行為を防ぐことができる。

また、より品質の良い生産を続けていく為に、使用できる農薬の限度を設けること、最高労働時間の設定が望ましいと考える。必要最低限の薬品を使うことにより、健康への害を防ぐことができる上、世界中の国民からの安心や信頼を築くことができる。そして、生産者や労働者の労働時間を設定することで、家庭と仕事の両立がしやすい、より丁寧な品を作ることができるメリットがあるからだ。

これらのメリットを最大に生かすことで、生産者はより良い暮らしができ、私たち消費者は安全で品質の良い商品が安心して手に入れることができる。このような理由から、フェアトレードを正しく適正な価格でより安全にする為に、世界共通の法や制度を設けるべきである。

## 高校2年生 準グランプリ

2年10組 金子 鈴佳

フェアトレードの活動や存在はSDGsと比較すると幾分か影が薄いように感じる。店に並んでいる商品を見ても他の商品に埋もれ、フェアトレードの商品が目に入ることや、意識するようなことはほとんどない。これは、フェアトレードへの関心が私達に足りていないからだ、と考えている。そのため、フェアトレードを普及させるには、さらなる印象づけが必要だと考えた。

まず、フェアトレードの商品を、店舗などで目立たせる必要があると考えた。フェアトレード商品を扱う区画を設置するなど、フェアトレードの文字を見る機会が増えれば、人々の意識も変化していくはずである。また、SDGsと関連づけるというのも有効な手段である。フェアトレードはSDGsの環境問題の解決や教育に関する問題など、いくつかの目標に近い働きを持っている。SDGsの取り組みの中にフェアトレードを組み込めば、SDGsの達成を目指す国々は自然にその活動の支援を行うはずだ。

また、フェアトレードを目立たせるだけでは意味はない。さらに多くの企業がフェアトレードを行わなければ前述した方法を行うことはできないからである。

フェアトレードというのは、生産者のための取り組みであり、それにより私達が美味しく安全な食べ物を食べられるようにもしている。そのため、生産者を支えるフェアトレードへの関心を高めることは不可欠である。

## 2021年度学校運営方針

今回は、実践目標の中から、英語教育についてご紹介いたします。

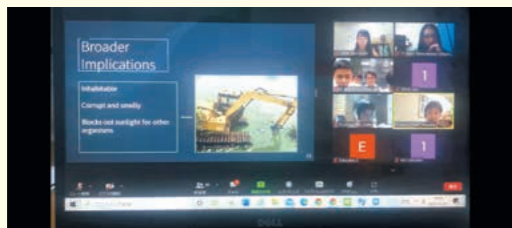
### 実践目標

## 実践的な英語を身につけ、 国際社会に適応できるよう、英語教育の推進を図る

- ①GTECに対応したCALL指導方法の構築
- ②語彙力を高めさせる
- ③多読を推進する
- ④GTEC・英検・TOEIC®・TOEIC Bridge®・TOEFL®等、各種資格の取得を勧め、指導する(学校法人東海大学初等中等教育課「英語力アップのための3つの宣言」実現のために、初等中等教育機関の目標値をクリアする。また、本校に適した目標値を設定しそのクリアを目指す。)
- ⑤英語によるディベート・プレゼンテーションを指導する
- ⑥海外の学校との交流を通して生きた英語力を身につけさせる



英語ディベートコンテスト



English Summer Camp

台湾の高校とオンライン研究発表

本校では、中等部1年生から高校3年生まですべてのクラスで、外国人講師による英会話の授業が行われており、アクティビティーを多く取り入れた内容で、知識の定着と英語を使った自己表現力・コミュニケーション能力の向上を目指しています。また、英語力の実践の場として、中等部では、Tokyo Sightseeing Tour(1年生)、English Summer Camp(2年生)、海外英語研修旅行(3年生)、高校では、英語スピーチコンテスト(1年生)、海外研修旅行(2年生)、英語ディベートコンテスト(3年生)などを実施しています。

SSHクラスでは、すべての生徒が自分が取り組んだ研究について、英語でまとめ発表しています。また、コロナの影響で、この2年間は実施できていませんが、ガズプロム高校(ロシア)とプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校(タイ)と相互訪問を行い、研究発表や文化交流を行っています。

## SSH活動報告

### 東京都内SSH指定校 合同発表会に参加

12月19日(日)に東京都内SSH指定校合同発表会がオンライン開催されました。本校からはリモート口頭発表6件、ポスター27件の成果を報告しました。口頭発表者の小泉君・藤井君から発表や研究に関する感想をいただきました。



オンライン発表中の小泉君

#### 研究テーマ「廃棄食材を用いた酸性土壌の改善」

3年10組 小泉 幸輝

私は高校生活で多くの研究や発表を行ってきました。研究では失敗を繰り返し、成功するにはどうすれば良いのかを考えました。また発表では、どのようにすれば相手楽しく、興味を持ってもらえるかを考えました。今回の発表は高校生活3年間の集大成であり、完璧な発表をできるように心掛けました。緊張していつも通りの発表ができず少し心残りがありましたが、とてもいい経験になりました。課題研究を経験して、充実した3年間を送ることができました。この3年間で培った多くのスキルは一生消えることのないものなので、今後大学や社会に出た時に活躍できるようにしていきたいと思いました。

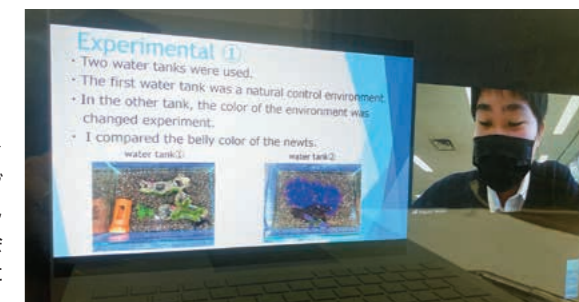
#### 研究テーマ「消費期限による菌の増殖」

3年10組 藤井 武

課題研究を進める上で、実験に関することを調べてまとめることが大変でした。初めて触れることを自分で理解するのは困難でした。しかし、自分の知らないことを知って実験に生かしていくこと、なぜ実験結果がそうなったのかを考えることは大変でしたがとても楽しかったです。今回の研究発表会では、自らの研究を見る人にわかりやすく、伝えることの難しさを感じました。実験方法や考察を言葉だけでなく、図などを使って見る人にわかりやすく伝えることができたと感じました。質疑応答では発表の至らなかつた部分を指摘され、とても勉強になりました。

### タイ・プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ ハイスクール・トラン校との共同研究

今年度の課題研究では、タイのプリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校と6件のテーマで共同研究を実施しました。それぞれのグループが月に一度のペースでオンラインミーティングを実施し、結果を報告し合い、研究を進めました。12月17日・20日にはタイとオンライン共同発表会を開催し、両校の生徒の前で成果を発表しました。以下、共同研究に参加した野口君・近藤君の感想です。



野口君のオンライン発表PC画面

#### 研究テーマ「アカハライモリの擬態」

3年10組 野口 匠

共同研究を通して英語の大切さを知りました。今まで日本語でしか発表したことがありませんでしたが、共同研究ではお互いの発表や質疑応答など、すべてが英語で行われました。自分の研究を英語に訳すことや、相手の発表を的確に理解することなど、とても大変でした。特に大変だったのは、質疑応答です。相手の質問を正確に聞き取り、なおかつその質問を英語で返すことが一番難しかったです。しかし、タイの人たちと意見交換をしたことで、その国でしか見られない生物を使った実験や、その国独自の考え方や見方があることを知ることができました。この貴重な体験を生かし、今後は英語力を高め、国際的に活躍できる人になりたいです。

#### 研究テーマ「食材による抗菌について」

3年10組 近藤 洸輔

相手にわかりやすく伝えるためのパワーポイントや原稿を作製することや、英語で与えられた質問に対して、聞き取って答えることがとても大変でした。しかし、タイ・プリンセス・チュラポーン・サイエンス・ハイスクール・トラン校との共同研究を通じて、英語で相手に伝える経験をすることができました。以前は、英語や英会話の授業でしか英語を話す機会がありませんでしたが、共同研究では、Zoomでのやり取りの難しい部分もあったものの、英語でコミュニケーションをとることができ、英語で相手に伝えることに以前よりも慣れることができました。

#### その他の 共同研究テーマ

「炊飯時の水の量における接着力」 鈴木 愛理  
「砂漠緑化を可能にする吸水性ポリマー土壌の作成と評価」 常森 允道

「メダカの適正生殖温度と稚魚の成長」 長見 海音  
「ミミズと土壌の関係性」 大村 隼人

# 学年だより 中1

## 校外活動

中等部1年生は、両国にある「お江戸両国亭」にて寄席鑑賞を楽しみました。

### 面白かった寄席

#### A組 大森 蒼右

先日の校外活動で、寄席を見ました。前から落語や講談などに興味はありましたが、なかなか見る機会がなく、実際に見るのは初めてでした。今回の寄席を通して、落語などの面白さが実感できました。講談はハリセンで釈台を叩くところが、迫力があって面白かったです。

その後の「できたくん」の発泡スチロールを切るパフォーマンスもすごかったです。落語も話が面白くて、話し方が独特で実際に見ないとわからない面白さがありました。

一番面白かったのは、講談です。赤穂浪士の話がとても迫力があって面白かったです。今度、泉岳寺に行ってみたいです。学校の近くにあったのに、そんなことがあったとは知らなかったので驚きました。今はYouTubeなどでも落語が見られるので、今度落語も見てみようと思います。

### 日本文化の素晴らしさ

#### B組 高橋 麻椰

私は今回初めて落語を聞きました。私は日本文化が好きで、空手・剣道・茶道・柔道などの日本文化をやってきましたが、落語はテレビでも見たことがなかったので少しワクワクしながら見に行きました。実際、見てみると私の期待していたものよりもっとすごいものでした。スラスラと台本を読まないで表情をつけながら、みんな(観客)の顔を見ながら、声のメリハリのある完璧な芝居に私はとても感動しました。私がこの落語で学んだことは、「日本文化の素晴らしさ」です。前から日本文化は素晴らしいとは思っていたのですが、今回の落語で私の知らなかった日本文化のいいところを知ることができました。

このことから、私は落語のような運動系ではない日本文化も挑戦したいと思いました。



静かに待っています



そろそろ始まります



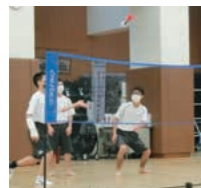
落語体験 本を読んでいる様子



落語体験 そばを食べている様子

## スポーツ大会

中等部1年生では最後のスポーツ大会。卓球、ドッジボール、インディアカ、ドリブルリレーを楽しみました。



上手になってきたインディアカ



狙いを定めて...



中1最後のスポーツ大会



良い勝負



みんなで応援



また一つ思い出ができました

## キャリア教育

今回のキャリア教育では、キャッシュレス決済のメリットや金融トラブルの危険性などを学びました。



キャッシュレスって聞いたことある人



キャッシュレスって?



みんな真剣です

# 学年だより 中2

## 校外活動 ～日本科学未来館～

中等部2年生は、校外活動として、日本科学未来館に行きました。そこで学んだこと、考えたことを書いてもらいましたので、紹介します。

### 未来の世界はすぐそこに

#### A組 板原 颯真

僕は日本科学未来館からとても多くのことを学びましたが、その中でもひとつ、身に染みて学んだことがあります。未来館を訪れるまでは、ロボットやAIといった未来について考えたこともなく、興味もありませんでした。しかし、あるスタッフさんの一言で、僕の考えや心は一変しました。それは、アザラシ型のロボットの展示に触れていた時のことです。ひとつのアザラシ型ロボットを見つけ、僕は少し雑な触り方で触っていた時、スタッフさんが言いました。

「あなたは生きている動物にも雑な扱いをするんですか? それともロボットだからですか?」

初めはその質問に真剣に耳を貸さず、いいかげんな考え方ができませんでした。ただ、その後もスタッフさんの話を聞いていたら、ロボットと人間の違いは何かを考えさせられました。しかし、いくら考えても、僕には明確な違いを見つけることができませんでした。そこで僕は、やっとスタッフさんの話を真剣に聞き、近い未来には人間とロボットの共同生活ができるかもしれないということを知りました。

実際に現段階で物を運んだり、障害物を避けて歩行ができるロボットが開発されていたりします。この大きな科学の進歩を、僕は頭に焼き付けられました。

日本科学未来館を訪れて、僕の科学に対する考え方が大きく変わったことを実感した一日でした。

### 未来のためにできること

#### B組 杉本 悠

私は日本科学未来館に行き、さまざまな体験学習をしました。見学した展示物の中で、私が未来のために学んだことは二つあります。

一つ目は、未来逆算思考です。私たちが暮らす豊かな地球を次世代に受け継いでいくために、何をすればいいのか理想の未来を描き、そこから逆算することで、私たちが今からすべきことが見えてくるというものなのです。

私が未来のために今からできることは、二酸化炭素の排出を減らすことだと思いました。エアコンを使用する回数を減らしたり、車に乗る回数を減らすことで、二酸化炭素の排出を減らし、地球温暖化の対策になると思いました。

二つ目は、畑で育てるプラスチックです。植物は二酸化炭素と水、太陽光エネルギーで自らのからだをつくり出す仕組みがあり、植物にプラスチックをつくらせることができれば、使い終わったあとは、二酸化炭素と水に戻すことができるので、資材は循環します。

これらのことから私は、未来のために学んだことを生かして、自分にできることを積極的に行っていきたいと思いました。



班のみんなでハイチーズ!



宇宙コーナー!



みんな真剣に取り組んでいます!



未来逆算思考コーナー



A組



B組

# 学年だより 中3

## スポーツ大会〈12月2日〉

後期中間試験が終了した翌日、中等部スポーツ大会がありました。3年生にとって中等部最後のスポーツ大会だったので、どの競技も大いに盛り上がりました。下級生がプレーしている間は、応援をするなど先輩らしい姿が見られました。



## 校外学習〈12月3日〉

劇団四季 有明四季劇場にて「ライオンキング」を鑑賞しました。2階席からは舞台全体を見下ろすことができ、力強い歌や台詞から感動と元気をもらいました。



## テーブルマナー講座〈12月18日〉

ホテル椿山荘東京にてテーブルマナー講座がありました。講師の先生からテーブルマナーの歴史やカトラリーの使い方など、今後多くの場面で役に立つ内容を教えていただきました。どのお料理もとても美味しく、有意義な1日になりました。



# 学年だより 高1

## 泉岳寺参拝

本校の校歌にも歌われている泉岳寺を参拝しました。事前に赤穂事件について学び、校舎周辺のゆかりの場所をめぐる。生徒たちの感想をご覧ください。

### 1組 宇津木 嵩生

私は歴史が好きなので、泉岳寺参拝に行くことができ、とても嬉しかったです。しかしなぜこんなにも悲惨な事件が起きてしまったのかと思うと、悲しい気持ちにもなります。私には、吉良上野介の首はどこに行ってしまったのかという疑問が残りました。

### 2組 平川 琉名

歴史が詰まっている場所が学校のすぐ近くにあることに驚きました。切腹した場所や、首洗い井戸、お墓があり、浅野家の尊厳や誇り、武士としての魂のようなものを感じることができました。普段あまり体験しないことを自分の目で見ることでよかったです。

### 3組 遠藤 雄大

私たち1年生にとっては高校入学後、初めての校外学習でした。泉岳寺は赤穂事件で有名な寺であり多くの武士が葬られていて、とても歴史を感じられる場所でした。私たちにとって、とても身近にある泉岳寺の歴史を学ぶ良い機会になりました。

### 4組 田中 海音

私は昔高輪で起こった出来事をあまり知らず、泉岳寺参拝を通して高輪の歴史を知ることができて、よかったです。また実際にゆかりのある場所に行ったり、泉岳寺を参拝できて、良い経験になった校外学習でした。

### 5組 佐々木 寿凛

今回、泉岳寺を見に行き、そこにある長い歴史や、そこで生きた人々の生きざまなどを感じることができました。また歴史的建造物が身近なところにあるというのは、なかなかあることではないため、大切にしていきたいと思いました。さらにここで学んだことを大切にしたいです。

### 6組 藤本 和芽

僕は今回泉岳寺に行き、実際に現場を見て、とても貴重な体験ができたと思っています。ビデオを見てから行ったので、より楽しみながら学ぶことができました。実際に現地に行ってより新しく知ることもあったので、今後より深く調べてみたいと思いました。

### 7組 遠藤 駆

今回、泉岳寺の調べ学習・参拝を通して、普段学ぶことのできない「赤穂浪士の討ち入り」について地元高輪の方々から学ぶことができ、とても貴重な体験をすることができました。特に切腹地は普段入ることができないため、強く印象に残りました。

### 8組 仁多見 哲平

初めて赤穂浪士という存在を知り、自分の人生をかけて殿のために忠義を貫く覚悟や精神に感銘を受けました。この歴史ある地での高校生活を大切にするとともに、一つのことを貫けるような人になりたいと思いました。

### 9組 関 健斗

今回、泉岳寺を参拝し、赤穂浪士の討ち入りなど、忠臣蔵の歴史に触れることができ、良い経験になりました。首洗い井戸や四十七士の墓は、そこで起きた歴史を生で体感できるような場所でした。この参拝を通して、他の高輪地区の歴史についても知りたいと思いました。

### 10組 吉田 開

校歌の中にある「赤穂の浪士」の墓参をして、多くのことを感じました。主のために命をかけて戦った四十七人は切腹の時に何を感じたのか、と参拝を通して考えました。今から数百年前に戦った人々の気持ちは、今の日本人にも根強くあると思いました。



# 学年だより 高2

## 新部長紹介

多くの部活動では、中心が2年生に切り替わりました。皆さんの活躍を期待しています。

### 運動系

陸上競技部	8組 郡司 翼	バドミントン部	2組 近藤 誠
男子バスケットボール部	4組 須崎 陽向	柔道部	2組 藤田 賢人
女子バスケットボール部	7組 皆川 恵衣佳	剣道部	7組 大久保 泰輝
男子バレーボール部	8組 久保田 虎ノ介	テニス部	9組 中川 湧太
女子バレーボール部	6組 菅原 詩乃	アーチェリー部	2組 岸本 空
ソフトテニス部	2組 安達 峻平	野球部	6組 宮田 伝蔵
スキー部	8組 小泉 直輝	ゴルフ部	8組 高木 博乙
卓球部	1組 筒井 龍之介	ダンス部	7組 小林 奈央
ラグビー部	9組 椎野 修徳	アメリカンフットボール部	6組 関川 颯斗
サッカー部	7組 大島 立琥	弓道部	6組 藤田 青空

### 文化系

放送部	1組 佐脇 彩香	軽音楽部	6組 渡辺 奏
吹奏楽部	4組 小泉 菜々子	マルチメディア部	6組 佐藤 大喜
物理化学部	10組 島津 郁斗	演劇部	1組 在國寺 康介
美術部	10組 金子 鈴佳	写真部	7組 佐々木 美帆

まだ部長が決まっていない部活動、同好会は割愛させていただきました。

代表して6つの部活動の部長よりコメントをもらいました。

### バドミントン部

バドミントン部部长 近藤 誠

私たちはこの状況下ですが、多くの人に支えられて活動できています。応援されるチームになれるよう、部長として部を引っ張る自覚と責任を持ち、周りへの感謝の気持ちを忘れず、初の関東大会出場に向け努力していきます。

### 写真部

写真部部长 佐々木 美帆

活動に制限がかかってしまうこともありますが、周りの状況を見つつ活動の幅を広げていきたいです。先輩方がつないできてくれた方針を基に、部員と協力し頑張ります。

### ラグビー部

ラグビー部部长 椎野 修徳

ラグビーだけでなく人間力の成長にも重点を置き、一人ひとりがみんなのために頑張れるようなチームにしていきたいです。応援してくれている方々の期待に応えられるよう、チーム一丸となって頑張ります。

### 男子バスケットボール部

男子バスケットボール部部长 須崎 陽向

バスケットボール部の部長として、しっかりチームを引っ張れるように頑張りたいと思います。同年度の部員は人数が多いため、うまくいかないこともありますが、一人ひとりに気を配り、良いチームにしたいと思っています。

### ゴルフ部

ゴルフ部部长 高木 博乙

部長として関東大会出場を目指し日々練習に励んでいます。技術面はもちろん部員の模範となり、背中から引っ張っていけるような部長になれるよう、日々精進していきます。また、先輩から教えていただいたことを後輩につなげられるよう取り組みたいと思います。

### テニス部

テニス部部长 中川 湧太

私は周りの人々から応援したいと思われる部活動にしていきたいです。部の目標としては、新人戦が団体ベスト16だったので、全国高等学校総合体育大会でベスト8を目指して、日々の練習に励んでいきたいです。

# 学年だより 高3

## スポーツ大会

10月15日(金)、高校3年生のスポーツ大会がさいたま総合グラウンドで行われました。体育祭、建学祭と行事が続いた直後ではありませんでしたが、部活動でさいたま総合グラウンドを利用していない人にとっては、高校最後のさいたままでの活動になりました。晴天の下、体を思いっきり動かし、満喫できたでしょうか? 記念の人文字です。



学年全員で「TOKAI」を作りました!

## 特別講座が始まりました

卒業試験も無事終わり、12月7日(火)から関連学部・学科ごとに編成された新クラスでの授業が始まりました。新クラスに緊張しつつも、楽しく授業を受けているようです。年明けからは企業連携の授業もスタート、その様子1コマです。



ROUNDNET SHONAN(スパイクボールに挑戦)



港年金事務所



川崎プレイングサunders

川崎プレイングサundersの西村さん、古屋さんの授業を受けての感想を書いてください。  
動画を見て、「コロナ禍での再開にはスタッフ陣や選手いる人不安や心配がある中、チーム全員一丸となって感染対策をおこなっているように見えた。また、選手たちは体育館を使えることが当たり前じゃないと言っていたが、その通りだと思う。自分もサッカーを当たり前のよう毎日やっていたが突然クラウンが使えなくなりサッカーができない日々が続いた時はすごく苦しかった。コロナで活動ができなかったおかげで、失ったものも多かったけど、サッカーでできる環境が当たり前じゃないことを痛感できた。  
(1組 加藤 佑太郎)

## 英語ディベート

12月20日(月)、1時限目に建学祭でやるはずだった「英語ディベート」をオンラインで実施しました。各クラスの代表生徒が、約2か月ALTの先生方のご指導を受け、念入りに準備してきました。今年のお題は、「Online lessons is better than face to face lessons.」でした。まさに一年前に本校も緊急事態宣言下でオンラインになり、全校生徒が経験したので、肯定派、否定派それぞれの生の意見がぶつかり合い、非常に熱い接戦になりましたが、否定派が僅差で勝利しました。



金メダルにニッコリの否定派

肯定派も充実のピース

# お知らせ

## 基礎力判定試験

高2:2月17日(木)／高1:2月18日(金)

試験科目 ●国語 ●数学 ●英語 ●理科 ●地理歴史・公民

4月11日(月)実施予定の学園基礎学力定着度試験のプレテストです。  
希望する進路の実現に向けて、しっかりと準備をしておいてください。

## スポーツ大会(本校アリーナ)

高1:2月17日(木)／高2:2月18日(金)

クラスの団結を高めましょう。

### 行事予定

※予定が変更になる場合があります。

## February 2月

## March 3月

- 1日(火) 中等部第1回入学試験(生徒自宅学習日)
- 2日(水) 中等部第1回入学試験合否発表
- 3日(木) 中等部第2回入学試験(生徒自宅学習日)
- 4日(金) 木曜日の授業  
中等部第2回入学試験合否発表
- 5日(土) 中等部第3回入学試験(生徒自宅学習日)
- 6日(日) 中等部第3回入学試験合否発表
- 7日(月) 朝礼 短縮4時限授業(5・6限カット 2/5分)  
卒業試験答案返却(中3)
- 8日(火) 金曜日の授業 校医相談日⑩
- 9日(水) 専門医によるカウンセリング⑥
- 10日(木) 高校一般入学試験(生徒自宅学習日)
- 11日(金) 建国記念の日 高校一般入学試験合否発表
- 17日(木) スポーツ大会(アリーナ:高1) 基礎力判定試験(高2)  
特別時程(中1・2)
- 18日(金) スポーツ大会(アリーナ:高2) 基礎力判定試験(高1)  
特別時程(中1・2)
- 20日(日) 新入生制服採寸・教材販売(中等部・推薦)
- 23日(水) 天皇誕生日
- 26日(土) 登校日(高3)
- 27日(日) 新入生・保護者登校日(中等部)  
新入生制服採寸・教材販売(付属・一般)

- 1日(火) 後期期末試験(中1・2:~3日、高1・2:~4日)
- 5日(土) 3年生を送る会(1時限目カット) 高輪会入会式(高3)  
新入生制服採寸・教材販売(高校延納)
- 6日(日) 第73回(高校)・第13回(中等部)卒業証書授与式
- 7日(月) 振替休日(3/6分)
- 8日(火) 生徒自宅学習日
- 9日(水) 答案返却 教科書販売(新高3)
- 10日(木) 生徒自宅学習日(~11日)
- 12日(土) 特別授業(~16日) オープンキャンパス(高2)
- 16日(水) Tokyo Sightseeing Tour(中1)
- 17日(木) 特別授業(5・6限カット 3/5分)
- 18日(金) 生徒自宅学習日
- 19日(土) 修了式・離任式 教科書販売(新高2)
- 21日(月) 春分の日
- 22日(火) 新入生クラス分け試験(高校)
- 25日(金) 春期講習(中1・2:~28日)

### 編集後記

「柊」といえばクリスマスリースに用いられる赤い実をつけるトゲトゲした葉の植物が思い浮かぶ。クリスマスリースは、魔除けや豊穡祈願をこめて玄関に飾りつける。一方で、日本では節分に鬼が来るのを避けるため、柊の小枝に焼いた鱈の頭を刺した「柊鱈」を玄関に飾りつける。どちらも「柊」と呼ばれているが、クリスマスリースに用いる柊(セイヨウヒイラギ)は、モチノキ科モチノキ属の植物で、日本の柊(モクセイ科モクセイ属)とは全くの別物らしい。しかし、西洋と日本で異なる文化にも関わらず、トゲトゲした葉の植物を魔除けとして用いる点が共通していることは非常に興味深い。(う)